

平成26年度

公益財団法人 日本体操協会第3回理事会議事録

1.日 時 平成26年12月4日（日） 18時00分～19時30分

2.場 所 岸記念体育会館5F 505会議室

3.出席者 <理事>

二木会長、塚原副会長、小竹副会長、具志堅副会長、石崎副会長、
渡辺専務理事、遠藤常務理事 張西常務理事、竹内常務理事、
水鳥常務理事、小林常務理事、山崎常務理事、山本常務理事、
荒木理事、山田理事、長谷川理事、米田理事

17名

<欠席>

齋藤理事、加納理事、

2名

<監事>

監物監事、竹田監事

2名

4.資料の確認

事前資料 ・「平成26年度（公財）日本体操協会第3回理事会」資料
執行役員による業務報告（強化本部長、各委員長分）
当日資料 ・「平成26年度（公財）日本体操協会第3回理事会」資料
事務局より確認。

5.権限審査 定款第7章第39条の定足数（10名）を超えているので本会議は合法的
に成立していることを渡邊事務局長より報告した。

6.議長就任 定款第7章第38条の定めるところにより、二木会長が議長に就任した。

7.議事録署名人

議長は、議事録署名人として議長ならびに遠藤常務理事の2名を指名し、議場
に諮り、全員が賛同した。

なお、出席監事2名は定款第43条第2項の規定により、理事会議事録に
記名押印することとなる。

8.審議事項

第1号議案 平成26年度第2回評議員会に関する事項

渡辺専務理事より、定款第36条第1項(理事会の権限)に評議員会の日時、場所並びに目的である事項の決定という項目が規定されている。

日時：平成26年12月13日(土) 13:00より

場所：岸記念体育会館 5F

議題：第2期(平成27・28年度)理事及び監事の選任

以上の説明を行った。

議長は、渡辺専務理事の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮り、第1号議案は原案通り、承認・可決された。

第2号議案 平成26年度協会三賞候補者の件

遠藤常務理事は、表彰規程を説明し、功労賞を北海道体操連盟の細川賢一氏他18名、栄光賞を野々村笙吾選手、感謝状を(株)電通へ贈呈したいと候補者の説明を行った。

議長は遠藤常務理事の説明に対し、意見・質問の有無を確認し、議場に諮り、第2号議案は原案通り、承認・可決された。

第3号議案 (男子体操) 第46回世界選手権大会日本代表選手選考方針

水鳥常務理事は、本件につき、次の説明を行った。

- ① 内村航平選手を代表内定とする。(第45回世界選手権総合優勝を評価)
- ② ①を除くNHK杯上位2名
- ③ 1及び2の選手を組み合わせた時、チーム得点(ベスト3)が最大となるチーム貢献度の高い選手をNHK杯出場者及び全日本種目別決勝進出者の中から3名選出する。

議長は、水鳥常務理事の説明に対し、意見・質問の有無を議場に諮った。各理事から、チーム貢献度、組合せシミュレーション等いろいろな質問・意見が出された。結果としては①内村選手の代表内定、②の①を除くNHK杯上位2名については、承認・可決となった。

しかし、③項は、第三者に判りにくいので、継続審議となった。

第4号議案 （男子体操）「全日本団体選手権」出場資格と大会形式について

水鳥常務理事は、本件につき、次の説明を行った。

1. 出場枠を現在の12チームから3チームを増やして15チームとする。
2. 大会形式
 - ・ 予選・決勝とも6―3―3制とする。
 - ・ 4チームをシードとする。

議長は水鳥常務理事の説明に対し、意見・質問の有無を確認し、議場に諮り、第4議案は原案通り、承認・可決された。

第5号議案 （トランポリン）トランポリン国体種目への導入

山本常務理事は、本件につき、次の説明を行った。

1. 2019年第74回茨城国体より正式種目として参加目標
2. 条件
 - ① 日本体育協会の「国体会議」の承認が必要。(2015/6開催)
 - ② 40都道府県協会以上での競技者登録が必要。

議長は山本常務理事の説明に対し、質問・意見を求めた。

本件についても議論が出て、地域委員会の協力が大事だとのことで条件をクリアするために特別プロジェクトを立ち上げ、推進することで本件、承認・可決された。

第6号議案 （男子新体操）男子新体操のルール改正

山田男子新体操委員長代行より、次の説明を行った。

1. 変更趣旨
 - ・ 現行規則は2006年版を基本とし、数回の改定版で使用。新規則集が必要となった。
2. 主要変更点
 - ・ 個人競技を構成（D）10点、実施（E）10点の20点満点
 - ・ 現状に合わない規則の変更及び削除

議長は山田委員長代行の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮り、第6号議案は提案通り、承認・可決された。

9.報告事項

報告事項1 (専務理事) 各執行役員の業務報告

- ・ 事前資料を送付済でしたので、本件の個別説明は省略となった。
- ・ 公益法人移行したことに伴う業務執行理事の業務報告。

報告事項2 (専務理事) 会計検査院の監査による指導

- ・ 海外チーム派遣に伴う宿泊費等の補助金精算につき、実際には海外送金しているにも拘わらず、個人領収書を使用しており、不適正との指摘を受けた。
- ・ 本件は既に改善対策済。

報告事項3 (総務) 2014 年優秀指導者表彰

森泉貴博、加藤裕之、原田睦巳、水口晴雄、富田洋之、新宅裕也
中瀬卓也、米田 功、畠田好章、佐野友治、佐藤寿治、平岡 徹
神田眞司、速見佑斗、西川明大、海野大輔、田中栄一 16名

報告事項4 (男子体操) 平成26年度男子ジュニア強化合宿・コーチ講習会

目的：ジュニアコーチの指導力向上・2020東京のジュニア強化
期日：平成27年2月21日(土)～23日(月)、NTC
人員：指導者30名程度、選手50名程度

報告事項5 (新体操) 2014トライアウト第一次セレクション通過者

小池夏鈴 2002(小6)(イオン新体操)
飯田由香 2002(中1)(誠心ジュニア新体操)
柴山瑠璃子 2000(中2)(イオン新体操)
大岩千未来 2001(中1)(イオン新体操)
山田愛乃 2003(小6)(イオン新体操)
末永柚月 2003(小5)(イオン新体操)
島田悠里 2001(中2)(ヴェニエラRG)
今岡里奈 2003(小6)ふじしま新体操) 以上 8名

報告事項6 平成26年度男子新体操全国指導者・選手合同合宿

目的：新体操男子の普及・拡大
ジュニア層の新体操の基礎・基本技術向上
アクロの基本技術習得とルール研修他

期日・会場

関東会場：27年1月24日～25日 国士舘大学

東北会場：27年1月31日～2月1日 宮城県白石市

九州会場：27年2月14日～15日 福岡大学

関西会場：27年2月14日～15日 花園大学

報告事項7 その他

特になし

10.閉 会 議長は、すべての事項の終了を確認し、19時30分閉会を宣言した。

平成26年12月4日

議事録署名人 二木 英徳

議事録署名人 遠藤 幸一

議事録署名人 監物 永三

議事録署名人 竹田 幸夫